

カトリック大阪教会管区 カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家 大船渡だより

大船渡市の元中心地の様子 (2017/5/11 撮影)



大船渡市防災センター・大船渡湾回防波堤が完成しました!

高台にある県立大船渡病院の隣接地に整備が進められていた「大船渡市防災センター」の正式運用が4月1日にスタートしました。昭和30年に建設された旧消防庁舎の老朽化を受けて建設計画が進められていましたが、東日本大震災によって中断し、その後大震災の経験をもとに建設地などを再度検討して建設を進め、今年2月に工事が終了し、仮運用を開始しました。さらにその後、通信設備工事が完了して、4月1日から正式運用が行われています。庁舎機能が充実し、迅速な出動や安全な訓練を行うことができようになり、市民の安全を守る防災センターの完成を市民は皆心強く思っています。



国が復旧工事を進めていた大船渡港の大船渡湾回防波堤(全長736m)が完成しました。1960年のチリ地震津波を機に建設された旧湾口防波堤は震災の津波で全壊。2012年7月から復旧工事が始まり、およそ4年8ヶ月を経て完了しました。海面からの高さは11.3mで、震災前の約2倍になっています。基礎部分はかさ上げやブロックで覆うといった補強がされ、より強い構造となりました。これらは数十年から百数十年に1度の津波と考えられている明治三陸大津波級を想定したものとなっています。

また、旧防波堤が完成してから湾内の水質が悪化していったことを踏まえ、両端部を開放する、海中に通水管を設置する等の対策をしました。その他に湾内では港の防潮堤の復旧工事も行われていて、津波への備えが着々と進んでいます。しかし、あくまでも津波来襲時に大切なのは迅速な避難行動です。港湾事務所は「地震の際には高台への避難を徹底してほしい」としています。



Happy Mother's Day!

カリタス大船渡ベースの活動紹介★

イースター ティーパーティー開催!

4月16日の午後、イースターティーパーティーを行いました。近所の方、大船渡教会の方がお集まりくださいました。初めにエドガル神父様よりイースターについてのお話があり、イースターと卵の関係について卵の殻を破り新しく変わることによって復活の象徴だということ、とてもわかりやすいお話で好評でした。

大船渡教会の信者さんが所属するグループの6名でチェロの演奏をしてくださりました。チェロの生演奏を初めて聴いたという方もおられ、心地よい音色に聴き入りました。その後、お菓子とお茶、コーヒーを楽しみながら歓談後、ボランティアとスタッフによるフラメンコを見ました。



最後に、歌っこのつどいで人気のあった曲を皆さんで歌いました。皆さんとても気持ち良さそうに大きな声で歌っていました。

前日の準備には、こどもサロンに来た子ども達が卵の絵付けをしました。徐々に地域の方々とするイベントになり、地域の方々と共にあるベースの形になるとよいです。



4月1日~30日の活動紹介

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1日: 買物送迎、個人依頼 土地整備 | 16日: イースターティーパーティー |
| 4日: 後ノ入仮設住宅 メンズサロン
宇津野沢アパート たこ焼き | 18日: 後ノ入仮設住宅 メンズサロン |
| 5日: 買物送迎 / 手芸サロン | 19日: 買物送迎 / 手芸サロン |
| 6日: 長洞仮設住宅 ベンチ解体 / 歌っこのつどい | 20日: 所通東アパート お好み焼き / カリタスシネマ |
| 8日: 買物送迎 | 21日: 元気度アップ教室 |
| 9日: 子ども支援 大船渡教会 | 22日: 買物送迎 / こどもサロン / 個人依頼 土地整備・買物 |
| 11日: 後ノ入仮設住宅 メンズサロン / カリタスシネマ | 25日: 後ノ入仮設住宅 メンズサロン |
| 12日: 買物送迎、手芸サロン | 26日: 買物送迎 / おでかけ広場(社協主催) / お花見 / 手芸サロン |
| 13日: 大立仮設住宅 カリタスサロン | 27日: いこいのヨガ / 富沢仮設住宅 たこ焼き
盛中央団地 お好み焼きとゲーム |
| 15日: 買物送迎、地の森八軒街 倉庫解体
イースターエッグ絵付け | 29日: 買物送迎 / こどもサロン |
| | 30日: 抹茶サロン |

ボランティア登録者数

男性 578人 女性 1089人 ⇒ 合計 1667人 ◆4月1日~4月30日 ボランティア数 男性: 2名 女性: 2名

ボランティアさん大募集中です!

ベースからのお知らせ

折り紙や手芸など一緒に手作りするものや、日舞や歌を披露して下さるなど、何でもOKです。興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

『童謡のひとつとき』改め『歌っこのつどい』

東日本大震災から6年が経過しました。大船渡ベースの活動も時と共に変化し、仮設住宅での活動は減少し、災害公営住宅やベースでの活動に移行しています。対象者も被災者の方に限らず、地域の方々も含めたものになっています。

そんな中始まったのが、童謡や唱歌、昭和の歌謡曲をみんなで歌おうという、「歌っこのつどい」です。

前回は、ひな祭りイベントとして、ひな人形を眺めながら春らしい曲を歌いました。

2回目となった4月6日(木)のイベントでは、端午の節句にちなんだ童謡と歌謡曲を増やし、歌詞カードは20曲以上になりました。その中から皆さんの歌いたい曲を選んでもらおうと思っていましたが、一曲歌っては当時の思い出や歌詞の内容などを話したり、合間にキビ団子の手作りお汁粉を頂いたりしている内に、気が付くと全曲歌い切っていました。「そんなに歌ったべか!」と驚きながら、充実感が表情からあふれていました。「次は〇〇の歌詞も探して」と、リクエストもあり、人気イベントになりそうな予感です。



ご挨拶

Fr. エドガル・ガクタン

暦の上ではもう夏。万物もいっせいに活気づいているかのようです。久々に大船渡だよりにて挨拶を致します。この度、東京へ異動することになりました。2014年1月から2016年3月10日までベース長として、その後もスタッフの1人として現地の復興のための活動をさせて頂いたことを嬉しく思っています。その間、皆様から頂いた温かさに対して感謝を申し上げます。また大船渡に来ることもありますが、今は遠くからエールを送り致します。

カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家
〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2

電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)
急用時: 090-5666-1747

●Eメール: ofunatobase@gmail.com ●ブログURL: http://ameblo.jp/ofunatobase/